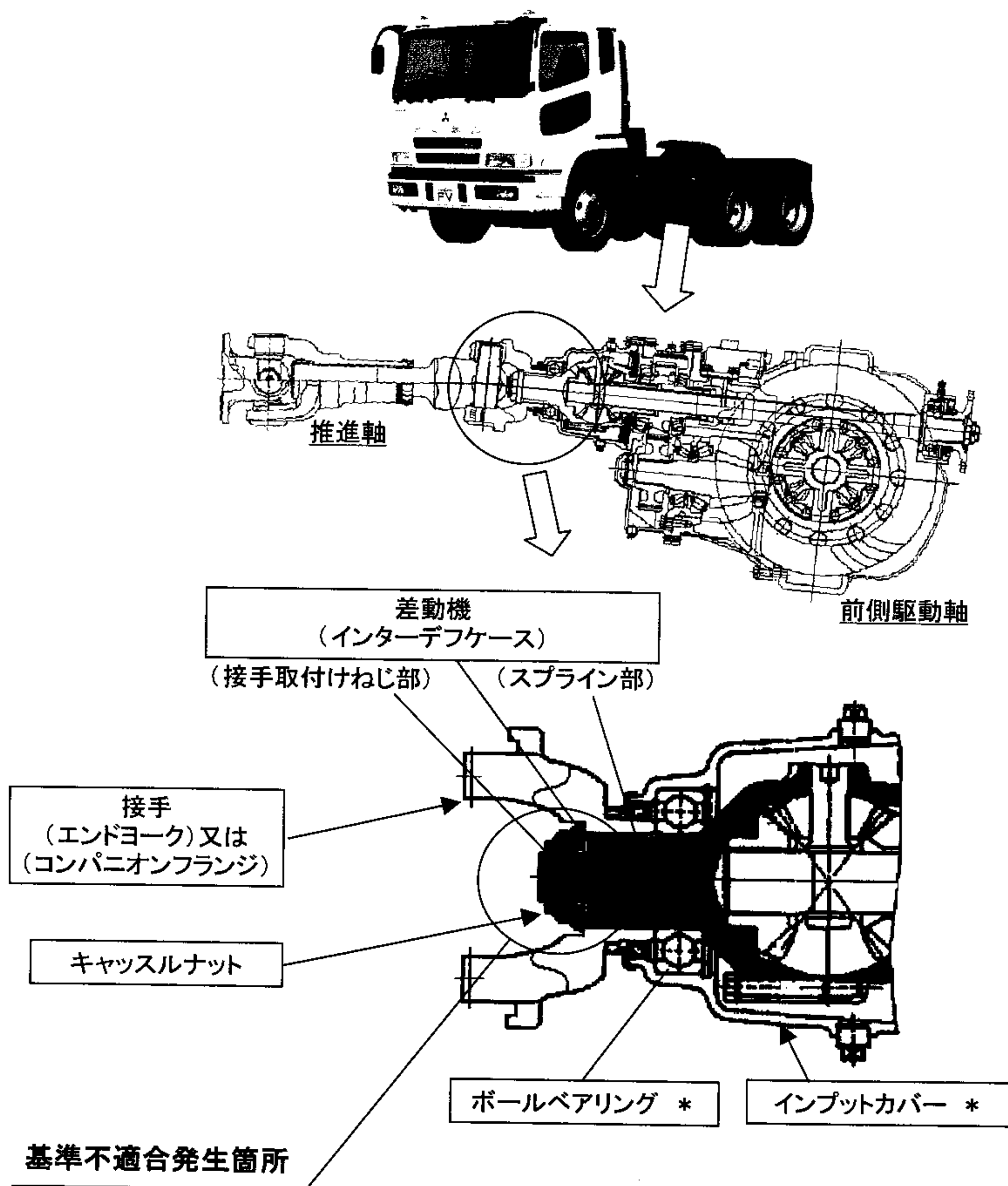


改善箇所説明図



後2軸駆動車の前側駆動軸差動機（インターデフケース）において、
 ①リコールによる改善措置の指示が不適切なため、推進軸接手との嵌合いスプライン部に摩耗が残ったままのものがあり、キャスルナットにゆるみが生じるものがある。
 ②接手取付け部ねじ強度が不十分なため、推進軸取付け角度が大きくなるとねじ部への入力がかかる場合、当該ねじ部が折損するものがある。
 そのため、そのままの状態で使用を続けると接手が抜け出し、最悪の場合、推進軸が脱落して走行不能となるおそれがある。

改善内容

全車両、インターデフケースを対策品と交換する。

なお、対策品の供給に時間を要するため、当面の暫定措置として、インターデフケースの取り付け状態を点検し、異常のあるものは対策品と交換する。異常のないものは後日対策品と交換する。

注：□ は交換部品を示す。 但し、*印部品は一部車両のみ交換

識別：作業完了車には、助手席ドアピラーストライカー付近に「HD-05」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。